武蔵野学院大学大学院　R8 年度卒業時アンケート

対象：令和 8 年 9 月修了生（回答者 2 名/修了生 2 名（回答率 100%））

ディプロマ・ポリシー(修了認定・学位授与方針)

博士前期課程（国際コミュニケーション専攻）

本学では以下のような能力を身につけ研究成果をおさめ、かつ所定の単位を修得した学生は、修了が認定され、修士（国際コミュニケーション）の学位が授与されます。

（1）国際コミュニケーションの知識と理論
多様化・複雑化する国際コミュニケーションの理論を中心に、専門性の高い見識を深め、高度な学識を身に付けた人材。

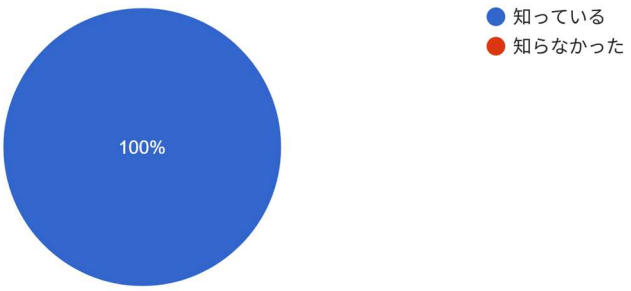
（2）研究者としての汎用的技能
カリキュラムの多面的履修を通して、知識基盤社会を支える高度のコミュニケーション・スキルとして語学、その背景にあるコミュニケーション理論を備え、研究者として問題を解決に導く姿勢を身に付けた人材。

（3）研究者としての態度・志向性
建学の精神「他者理解」に基づき、研究倫理を遵守し、研究者として研究計画・研究発表・研究報告・論文執筆に真摯に取り組む姿勢を身に付けた人材。

（4）総合的な研究経験を通しての創造性と独自性
2年間にわたる「講義」「演習」を通して身に付けた専門的な知識を基に、研究指導を十分に受け、国際コミュニケーションの視点からの研究をまとめた修士論文が、知識の活用能力、批判的・論理的思考力、問題解決力、表現能力、コミュニケーション能力などを統合し、これまでの先行研究を踏まえ、十分な実証が行われ、確かな見識を身に付けた人材。

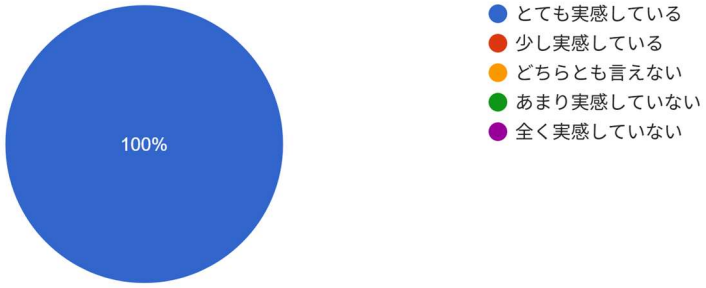
（建学の精神についての理解）

建学の精神が「他者理解」であると知っている
2 件の回答

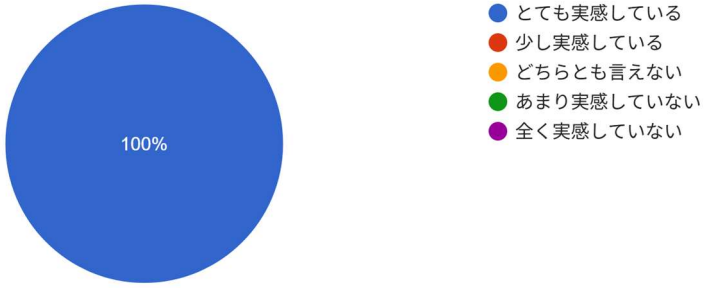


（大学生活を通した成長実感について：ディプロマポリシーの到達度）

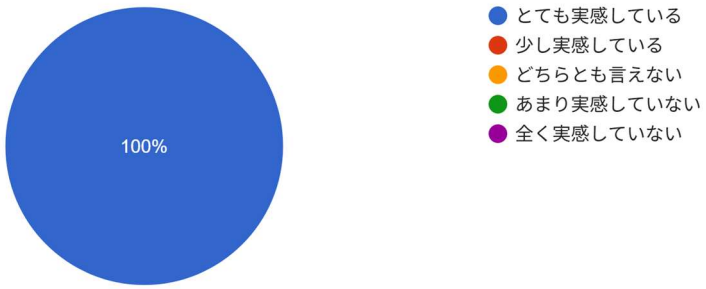
多様化・複雑化する国際コミュニケーションの理...門性の高い見識を深め、高度な学識を身に付けた
2 件の回答



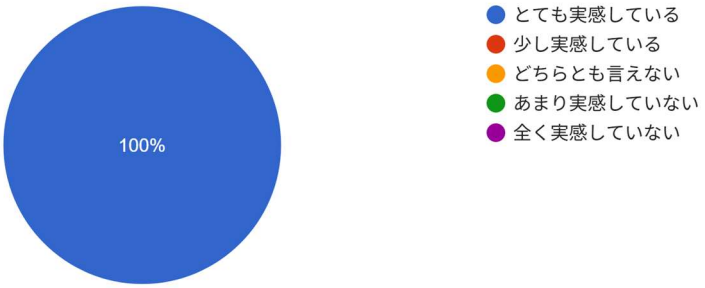
カリキュラムの多面的履修を通して、知識基盤社会...研究者として問題を解決に導く姿勢を身に付けた
2 件の回答



建学の精神「他者理解」に基づき、研究倫理を遵守...告・論文執筆に真摯に取り組む姿勢を身に付けた
2 件の回答

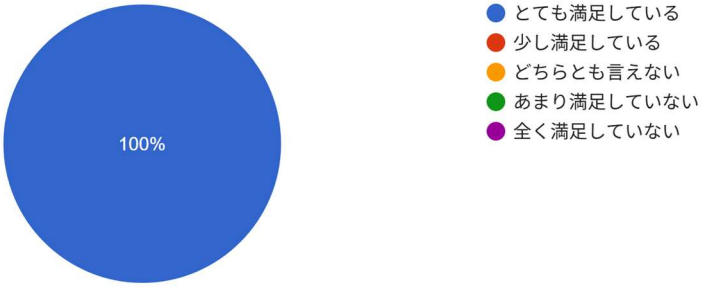


2年間にわたる「講義」「演習」を通して身に付け…、十分な実証が行われ、確かな見識を身に付けた
2 件の回答

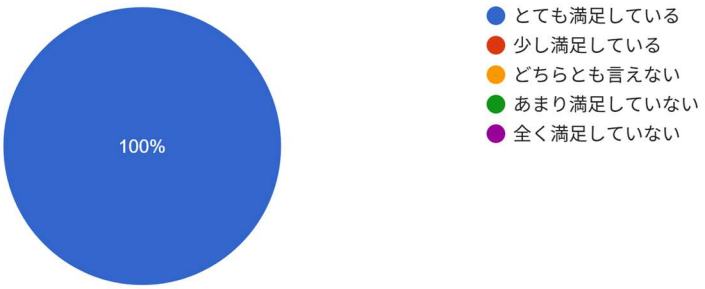


（大学生活の満足度について）

教育内容全般
2 件の回答

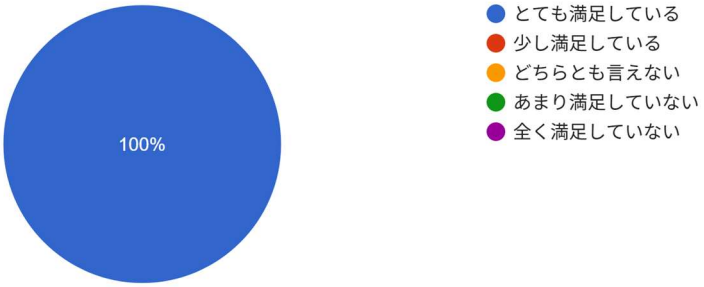


学生生活全般
2 件の回答



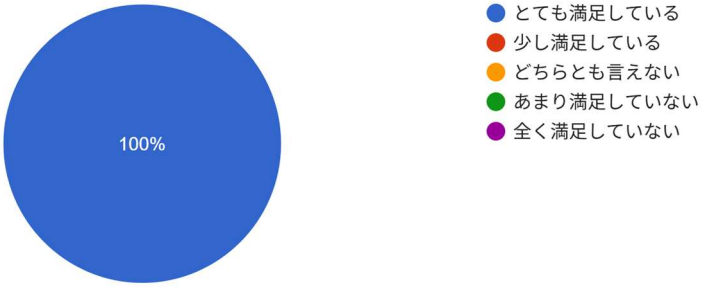
教員による指導・支援

2 件の回答



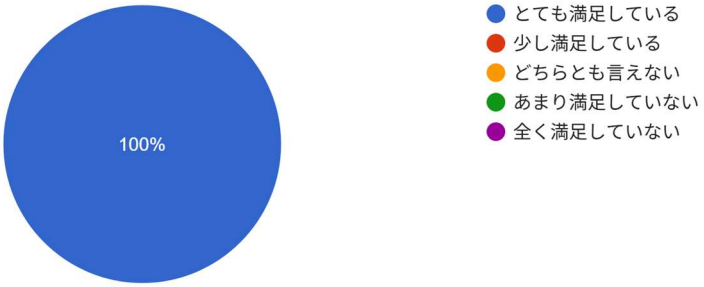
学生支援体制（窓口サービス）

2 件の回答



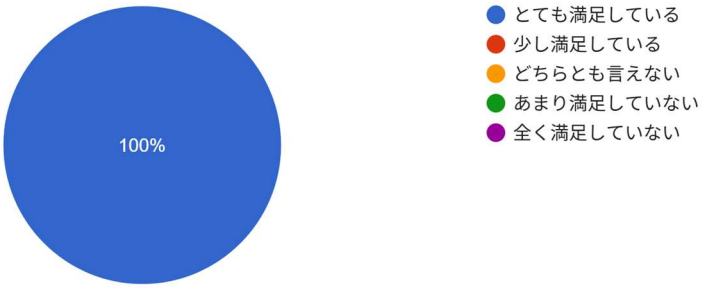
就職支援体制

2 件の回答



課外活動（クラブ・サークル）

1 件の回答



キャンパス環境（施設・設備）

2 件の回答

